

令和2年度 第2回富田林市総合教育会議 会 議 録

◎ 開催日時 令和3年2月8日（月）午後2時00分～午後3時00分

◎ 場 所 富田林市役所 庁議室

◎ 出席者

市長	教育長	教育長 職務代理者	教育委員	教育委員	教育委員
吉村 善美	山口 道彦	山元 直美	勝山 健一	南 栄子	水本 哲也

◎ 事務局

澤田 教育総務部長	音羽 生涯学習部長	石田 教育総務部付 部長兼 教育指導室長	道旗 生涯学習課長
阪本 中央公民館館長 兼東公民館長 兼金剛公民館長	野村 中央図書館長	道旗 金剛図書館長	正木 生涯学習課参事
葉山 生涯学習課長 代理	森口 文化財課長代理	山本 教育総務課長	(書記)谷塚 教育総務課長代理

令和2年度 第2回富田林市総合教育会議 会議録

令和3年2月8日(月)

開会：午後2時00分

閉会：午後3時00分

澤田教育総務部長

定刻となりましたので、ただ今から、令和2年度の第2回総合教育会議を開催させていただきます。

本日は、公私とも何かとご多用のところ、総合教育会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

私は、本会議の進行役を務めます、教育総務部長の澤田でございます。どうぞ、よろしく願いいたします。

まず初めに、総合教育会議につきましては、富田林市総合教育会議設置要綱第5条の規定により、原則、公開となっております。また、本日の傍聴者はございません。

なお、会議時間は1時間程度を目安としておりますので、よろしく願いいたします。

それでは、本日、配布しております資料のご確認をお願いいたします。

まず、会議次第、資料1、富田林市生涯学習推進プラン（素案）について、資料2、富田林市生涯学習推進プラン（素案）に対するパブリックコメントの実施について、本日の出席者の配席表となります。皆様、資料はお揃いでしょうか。

それでは、早速ですが、次第に沿って会議を進めたいと思います。本日の会議次第の2番、吉村市長より開会のご挨拶をお願いいたします。

吉村市長

本日はお忙しい中、富田林市総合教育会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

教育委員の皆様におかれましては、日頃より市政各般にわたりまして、とりわけ教育行政には、多大なるご尽力を賜りまして、この場をお借りして、重ねてお礼申し上げます。

お陰様で先月1月には、令和3年成人式を無事に終えることができました。感染症対策の徹底等、例年以上に苦心いたしました。新成人の皆様にも厳粛に参加していただき、全体として落ち着いた式となりました。開催できて本当によかったと思います。

現在、2回目となる緊急事態宣言が発令され、感染拡大が長期化する中、本市におきましても、未就学児を持つ子育て世代へのQUOカード1万円分の支給や、富田林市内の各世帯への新型コロナウイルス対策用品の支給等、さまざまな支援策を実施いたしました。また、新型コロナウイルスワクチン接種対策プロジェクトチームを設置し、速やかな接種の開始に向けて、スケジュールの調整や体制整備について準備を進めているところでもあります。

教育行政という面におきましては、このコロナ禍で不安な日々を過ごしている子ども達の心に寄り添い、学習面でのフォローはもちろん、さまざまな方向から手厚いサポートを行っていくことが重要だと思っており、引き続き、子ども達の様子の変化にも柔軟に対応できるよう、学校現場や関係各所へ働きかけていく所存です。

また、一人暮らしの学生を対象とした食材の無償提供や、相談事業等の支援策も、生涯学習課を通じて実施しております。感染拡大が長期化する中、悩みやストレスを抱えた若者を支える、伴走型支援の充実に取り組んでまいりたいと思っております。教育委員の皆様方にも引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

私は、この総合教育会議は、更なる本市の教育行政を向上させていくうえで、非常に大切な場であると考えております。この場を通じまして、教育委員の皆様とは、様々な議論を交わし、より一層、教育委員会との連携を図っていきたくと考えております。

本日の会議におきましては、第2期富田林市教育大綱に即した富田林市生涯学習推進プラン（素案）について、議論していただくこととなります。教育委員の皆様からも忌憚のないご意見をいただき、価値のあるものになりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

以上、簡単ではございますが、開会のあいさつとさせていただきます。

どうもありがとうございました。続きまして、次第の3番、山口教育長からご挨拶をお願いします。

それでは、教育委員会を代表して、あいさつをさせていただきたいと思っております。

私は現在、各学校の校長と、教職員評価・育成システムの運用にあたっての面談を行っております。今年度はさまざまな行事等が制限され、各学校も疲弊しているのではないかと憂慮しておりましたが、多くの校長先生方から、職員間のコミュニケーションのあり方が変化しているという前向きなお話を伺えました。

特に、従来であれば例年通りとして相談を行う必要がなかった行事等について、教職員同士が積極的に意見交換を行い、対応を検討することが必須となったことで、コミュニケーションが円滑になったという認識を持たれている学校が多いようです。新しい生活様式によって働き方改革が新たな局面を迎えたように、学校教育の現場においてもポジティブな変化を見出すことが出来ました。

本市教育委員会といたしましても、このように情勢の変化に応じて知恵を出し合い、柔軟に対応していただいている学校現場や子ども達、保護者の方々をしっかりとサポートしていくことが、我々の役割の要であると感じております。

先ほど、市長からも、この総合教育会議は、本市の教育行政の向上を目指していくうえで大切な場であるとのお話がございました。私も市長と同じ思いであり、この会議において、本市の教育に対して、こうして市長と教育委員の皆様が意見を交えることは、とても意義あることだと考えております。また、市長と教育委員会が別々に動くのではなく、この場を通じて、より一層、連携を密にし、本市の教育行政について同じ方向を向いて取り組みを進めていきたいと考えております。

本日の会議では、本市の社会教育行政の指針となるものである富田林市生涯学習推進プラン（素案）について、市長と活発な意見交換を行いたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

以上、簡単ではございますが、あいさつとさせていただきます。

どうもありがとうございました。続きまして、次第の4番、本日の案件に進みたいと思っております。

澤田教育総務部長

山口教育長

澤田教育総務部長

まず、(1) 富田林市生涯学習推進プラン(素案)について、事務局から説明をお願いします

それでは、富田林市生涯学習推進プラン(素案)についてご説明させていただきます。

まず、策定する目的についてですが、富田林市総合ビジョンの生涯学習に関する分野別施策として、生涯学習施策の効果的な事業展開を行うためでございます。その位置付けとして、策定する基本的かつ総合的な構想を定めた第2期富田林市教育大綱の下部に位置付けております。

それでは、資料1をご覧ください。まず、表紙をめくっていただいて1枚目に吉村市長、山口教育長のあいさつを掲載予定としております。次のページが目次となります。

構成につきましては、「第1章 プランの策定にあたって」、「第2章 富田林市生涯学習の現状と課題」、「第3章 富田林市生涯学習施策目標」の3つの章を設け、第3章では、富田林市の生涯学習を推進するためのテーマとしまして、さらに4つの基本施策を設けております。次に、章立てとは別に「施設の特徴と今後の取り組み」、「富田林市の生涯学習施設マップ」を記載し、最後に巻末資料として市民アンケートの基本集計という構成でございます。

次に、内容についてご説明させていただきます。1ページ「第1章 プランの策定にあたって」でございますが、2ページに生涯学習の概念や生涯学習の必要性、3ページ目に生涯学習にかかる基本的人権としての理念、4ページに生涯学習にかかるSDGsの理念、5ページに生涯学習にかかるわが国の動向、6ページから7ページに社会環境の変化などの現状を記載しております。8ページには、本プランが富田林市総合ビジョンや富田林市教育大綱に即するものであり、また「富田林版SDGs取組方針」など本市諸計画・方針と整合を図ることを記載しております。

続く9ページでは、富田林市総合ビジョンの生涯学習にかかる部分を抜粋して記載しております。また、10ページに、計画期間は令和3年度から令和12年度までの10年間とし、令和7年度に、令和8年度以降の折り返し分の計画を中間的に見直すことを記載しております。

次に、11ページ「第2章 富田林市生涯学習の現状と課題」でございます。12ページに市民1,500名を対象としたアンケートの回収結果を記載し、13ページから22ページにかけて、その内容を分析したうえでの本市の課題を、5つの項目に分類して抽出いたしました。

次に、23ページ「第3章 富田林市生涯学習施策目標」でございます。24ページおよび25ページに、富田林市の生涯学習を推進するテーマとして、タイトルを「楽しく学びを探究 学びつづけるひと・まち富田林」とした基本施策を4項目掲げ、具体的な施策目標を述べております。

人生100年時代の到来、人口減少・少子高齢化が進行する中、社会活動を通じて人生を豊かにするための環境づくりが「持続可能な社会づくり」につながるとし、AIやICTなど技術革新の進展を受けて、幅広い分野や最新のテーマについて学習の必要性を述べる内容となっており、時代の潮流を見据えた、市民ニーズに合った学習テ

ーマの提供について記載しております。さらに、「誰一人として取り残さない」とするSDGsの理念によるまちづくりを進めること、最後にタイトルにあります「学びつつけるひと・まち富田林」を目指し、生涯学習施策に取り組むことを記載しています。

続いて、ページ下部の4枚のイラストにつきましても、本文に直接関連するものではございませんが、ご説明いたします。1つ目のイラストは、地元高校生のヒカリさんが、きらめき創造館(Topic)で、学生ボランティア養成講座の募集の張り紙を見て、思い切って申し込むという設定で描かれたイラストです。2つ目のイラストは、学校や年齢の異なるメンバーとかかわる中で、学ぶことの楽しさを見出し自分の考えを発言できるようになった様子を、3つ目のイラストは、講座を修了したヒカリさんが、地域で高齢者や乳幼児のお世話をするボランティア活動を始める姿を、4つ目のイラストは、その積み重ねた経験を人に教えて、さらに自分の成長につながっている姿を描いています。なお、これらのイラストは、基本施策の1~4の始めにも、個別に掲載しております。

次に、26ページをご覧ください。基本施策の1「学びの機会の提供と市民の主体的な学びを支援」とし、続く27ページから29ページに「市民のニーズの把握と情報提供」、「いつでも・どこでも・誰でもできる学習の提供」、「市民の自主的な学習活動を支援」を目標に取り組む内容を記載しております。

30ページでは、基本施策の2「持続可能な社会づくり(SDGsの実現)」とし、続く31ページから32ページに「多様な学習内容の提供と学びを広げる支援」、「多様な事業主体と連携・SDGsの推進」を目標に取り組む内容記載しております。

33のページでは、基本施策の3「若者が輝ける社会をめざして」とし、続く34ページから35ページに「若者の居場所の提供と困難を抱える若者の支援」、「子ども・若者期における多様な学習を追究」を目標に取り組む内容を記載し、36ページには、「若者の主体的な活動を推進」を目標に取り組む内容および昨年12月に可決され本年4月に施行されます、若者条例及び条例を根拠に設置されます若者会議についての簡単な説明を記載しています。37ページには、若者会議の委員に応募する若者の姿を描いたイラストを掲載しています。

次の38ページでは、基本施策の4「学びつつけるための環境整備」とし、39ページから42ページに「ICT(情報通信技術)の活用」、「生涯学習施設の整備」、「新型コロナウイルス感染症等の施設の対策」、「事業実施体制の整備」を目標に取り組む内容を記載しています。

次の43ページは、前の3章からは外れまして「施設の特徴と今後の取組」でございます。続く44ページから49ページにかけて、生涯学習部所管の施設につきまして施設の特徴と今後の取組について述べています。また、50ページおよび51ページには、生涯学習部所管外も含めた本市の生涯学習施設についてのマップおよび一覧表を掲載しております。

最後に、52ページ以降が巻末資料の市民アンケートの基本集計となっております。

以上、富田林市生涯学習推進プラン(素案)の説明とさせていただきます。ご審議の程よろしく願いいたします。

澤田教育総務部長 ありがとうございます。それでは、ただ今、説明のありました富田林市生涯学習推進プラン（素案）について、ご審議いただきたいと思いますので、何かご質問やご意見がございましたら、お願いいたします。

山元委員 「第1章 プランの策定にあたって」内の各見出しにはそれぞれ写真が添えられています。この写真を掲載している意図がわかりやすくなるよう、各見出しにキャッチコピーのような副題を追加するのはどうでしょうか。たとえば、2ページの「1 生涯学習とは」の見出しには、図書館の講座風景の写真が添えられていますが、なぜその写真が選ばれているのかという点については、「生涯学習とは、生涯のあらゆる時期、あらゆる場所において市民が主体的に行う学習活動のことをいいます。」という文章を読まないとわかりにくくなっています。「1 生涯学習とは ～あらゆる時期、あらゆる場所で行う学習活動～」のような表現になると、一目で見てわかりやすくなるのではないかと思います。

道旗生涯学習課長 ありがとうございます。掲載している写真に関連するキーワードを盛り込んだ副題を追加するなど、写真説明の補足を検討したいと思います。

山口教育長 現在ご覧いただいている富田林市生涯学習推進プラン（素案）はモノクロで印刷されておりますが、文中の特に重要な箇所については文字色を変えるなどすれば、文章構成を大きく変えることなく内容を補足できると思います。

山元委員 そうですね。視覚的に伝えたい部分が明確になってよいと思います。

山口教育長 山元委員のおっしゃるように、文章を全文読み込むとかなり長大ですので、誰もが見てわかりやすいような、簡潔でインパクトのある構成にしたいですね。

道旗生涯学習課長 ありがとうございます。そのように改善させていただきます。

山口教育長 よろしくお願いたします。

山元委員 もう一点、要望なのですが、9ページの「富田林市総合ビジョンにおける生涯学習」のみ他のページと字体が異なり、全体の統一感が損なわれているように感じます。文字サイズも小さく読みづらいため、他のページに揃えていただきたいと思います。

道旗生涯学習課長 わかりました。字体等を調整し、読みやすくなるよう修正させていただきます。

南委員 山元委員と同様の要望になりますが、4ページに掲載されているSDGsロゴの画像について、文字がほとんど潰れてしまっているため、もう少し大きく載せていただきたいと思います。

道旗生涯学習課長 視認可能なサイズに調整いたします。

南委員 よろしくお願いたします。

澤田教育総務部長 では、他にご意見等はございませんか。

山元委員 「第2章 富田林市生涯学習の現状と課題」について、13ページから22ページにかけて掲載されている「2 市民アンケートの分析と今後の課題」の【見えてきた課題】という章が、文章のみの構成で内容がわかりづらくなっていますので、先ほどの第1章と同じように、重要箇所の文字色を変更する等の方法で強調すべきだと思います。13ページであれば、年代による余暇の時間の捉え方に幅があるという点が見えてきた課題の主題であると思いますので、この部分を強調するのはどうかと思います。

また、この「市民アンケートの分析と今後の課題」が「第3章 富田林市生涯学習施策目標」の各施策に繋がるものであると思いますので、それぞれのアンケート分析

から見えてきた課題がどの施策に繋がっているかを明記するのはどうでしょうか。アンケートの分析結果が、基本施策にどのように活かされているのかがわかりやすくなると思います。

山口 教育長

そうですね。たとえば、見えてきた課題から基本施策1へ向けた矢印が引かれていれば、この課題点が基本施策1に反映されているというのが一目でわかる表現になりますね。

道旗生涯学習課長

ありがとうございます。ご指摘のとおり加筆・修正させていただきます。

水本 委員

「2 市民アンケートの分析と今後の課題」では、各ページのアンケート分析のグラフが非常に見づらくなっておりますので、こちらも改善していただきたいと思います。

音羽生涯学習部長

素案はインクジェットプリンターで作成しておりますので、印刷精度の都合もあり、一部見づらくなっているようです。

道旗生涯学習課長

印刷発注時には調整し、改善させていただきます。

水本 委員

わかりました。よろしく願いいたします。

澤田教育総務部長

では、他にご意見等はございませんか。

水本 委員

15 ページの「3 生涯学習情報の入手方法」のアンケート分析から見えてきた課題について、16 ページ中程に「生涯学習に対する意欲については、『積極的に学びたい』との回答率が最も高い傾向を見せているのは、実際に市主催の講座の参加率が高い60代以上ではなく、30代の勤労世代であることが注目されます。」とありますが、52ページの巻末資料「市民アンケート基本集計」によりますと、30代の方の回答数は28人で全体の5.2%となっており、他の年代に比べて低い数字となっています。

このことから、おそらくは30代の方の中でも、生涯学習について特に意識の高い方々が回答されていると見てよいと思いますので、16ページの記述は市民の意識をミスリードするものと捉えられかねないと思います。基本集計の回答率も踏まえ、各年代の構成を考えて、表現を修正した方がよいのではないのでしょうか。

道旗生涯学習課長

ありがとうございます。分析結果を再度、精査したうえで、表現の修正を検討いたします。

澤田教育総務部長

では、他にご意見等はございませんか。

山元 委員

17 ページの「4 生涯学習の目的」に関するアンケート分析から見えてきた課題として、18 ページでは年代による学習の目的の多様化が主なものとして挙げられていますが、掲載されている関連写真は若者と子ども達を中心のものばかりとなっています。見えてきた課題の内容に沿うものになるよう、もう少し各年代の写真をバランスよく配置する方が適切かと思います。

道旗生涯学習課長

そのように修正させていただきます。

山元 委員

また、「第3章 富田林市生涯学習施策目標」についてですが、24 および 25 ページに、各施策に対応するイラストが掲載されていますよね。このイラストにも簡単な補足コメントのようなものがあつた方がよいと思います。1枚目のイラストには「きっかけ作り」、2枚目のイラストには「学びの楽しさ」、3枚目のイラストには「若者の主体的な活動」、4枚目のイラストには「生涯学習の実践」というように、文字による情報が追加されれば、よりわかりやすい表現になると思います。

道旗生涯学習課長

そのように、イラストの情景を補足する文言を挿入させていただきます。

澤田教育総務部長
山元委員

では、他にご意見等はございませんか。

34ページの基本施策3について、「これからの主な取組み」内容が整理されていない印象を受けます。4つ挙げられている取組み項目のうち、最後の「ひきこもり当事者の自立に向けたはじめの一步事業として、ひきこもりの若者のための居場所事業や、子どもの貧困への対応を検討します。」という一文については、「ひきこもりの若者のための居場所事業」と「子どもの貧困への対応」に分けて表現する方がよい気がします。

具体的には、「ひきこもりの若者のための居場所事業」を1つ目の取組み「引きこもり当事者やその家族へのひきこもり相談を実施します。」に組み込み、「子どもの貧困への対応」を3つ目の取組み「NPOなど関係団体と連携・協力し、子どもの貧困に係る事業に取組みます。」に組み込むのがよいと思いますが、どうでしょうか。

道籙生涯学習課長

ご指摘のとおりだと思いますので、取組み項目を3つに絞って修正させていただきます。

澤田教育総務部長
吉村市長

それでは、他にご意見等はございませんか。

この「富田林市生涯学習施策目標」に掲載されているイラストは、どなたが描かれたものですか。

道籙生涯学習課長

本市の青少年委員会のメンバーで、きらめき創造館(Topic)のロビースタッフである女性の方が描かれました。なお、裏表紙には「イラストbyれんれん」と表記しております。

山元委員

「生涯学習」と一言で言うとかしこまった印象を受けますが、このイラストによって、幅広い世代から受け入れられやすいものになっていると思います。

随所に散りばめられたイラストもそうですし、各基本施策に関連するSDGsの項目が、ページの右上にアイコンとして表示されているのも素晴らしいと思います。

道籙生涯学習課長

ありがとうございます。

山口教育長

43ページや52ページに掲載されているイラストにも、何かコメントのようなものがあれば尚よいと思います。たとえば、43ページのイラストは若者がディスカッションを行っているところだと思いますので、青少年委員会がこのように進行されているのだらうなど、見た人がイメージを膨らませられるような一文を追加していただきたいと思います。

道籙生涯学習課長

それぞれのイラストについて、状況を補足するような説明文を追加させていただきます。

山口教育長

これらのイラストは生涯学習活動の一環として作成されたものであると思いますので、ご本人の了承が得られるようであれば、このイラストを描かれたれんれんさんについても「きらめき創造館(Topic)のロビースタッフとして活躍されている方です」というような紹介文があるとよいですね。イラストを見た方が、生涯学習について、より深く考えるきっかけとなるのではないかと思います。

水本委員

教育長のおっしゃるとおり、「イラストbyれんれん」という表記だけでは、プロのイラストレーターの方に外注したようにも見えますし、詳細がわかりません。本市の若者に描いていただいたものであるというのは、アピールポイントの一つだと思いますし、市民の方々にも、それが伝わる方がよいと思います。

道旗生涯学習課長 それでは、ご本人の了承が得られましたら、簡単な紹介文を添えさせていただきます。

水本委員 掲載されている写真については、被写体の方々の了承は得ていますか。

道旗生涯学習課長 あらかじめ了承を得ているものや、人物の特定が不可能であるものを選んで掲載しております。

水本委員 肖像権の侵害に当たらないよう十分に配慮したうえで、可能なものについては、もう少し印刷サイズを大きくしていただけると、見栄えがよくなると思います。

道旗生涯学習課長 それでは、そのように調整させていただきます。

吉村市長 生涯学習推進プラン策定までの今後の流れについては、どのようになるのでしょうか。

音羽生涯学習部長 まず、今回の会議でいただいたご意見をもとに事務局で素案の修正等を行い、このあと案件(2)としてご説明するパブリックコメントを実施いたします。その後、次回総合教育会議にて、パブリックコメントの実施結果をご報告させていただき、再度皆様にご審議いただいたうえで、策定となる予定でございます。

吉村市長 今回、非常に多くのご意見をいただきましたので、パブリックコメントの実施前にも一度、修正した素案を確認していただくべきではないかと思います。

道旗生涯学習課長 それでは、パブリックコメントの実施前に、修正した素案を教育委員の皆様にご確認いただくという形で、いかがでしょうか。

各委員 異議なし。

道旗生涯学習課長 ありがとうございます。では、そのように手配させていただきます。

澤田教育総務部長 他にご意見等はございませんか。特に無いようですので、いただいたご意見をもとに、事務局にて素案の加筆・修正を行い、後日、教育委員の皆様にご資料として配布させていただきます。

道旗生涯学習課長 次に、案件(2)富田林市生涯学習推進プランに対するパブリックコメントの実施について、事務局から説明をお願いします。

道旗生涯学習課長 それでは、案件(2)富田林市生涯学習推進プランに対するパブリックコメントの実施について、説明させていただきます。資料2をご覧ください。

「案件(2)「富田林市生涯学習推進プランに対するパブリックコメントの実施について」について説明」

澤田教育総務部長 ありがとうございます。ただ今の説明について、何かご意見、ご質問はございませんか。

特に無いようですので、パブリックコメントについては、事務局の説明通り実施させていただきます。

それでは、本日の案件については、以上となりますが、他に何かございませんか。特になければ、これで本日の議事は、すべて終了となりました。これをもちまして、第2回富田林市総合教育会議を終了させていただきます。

なお、次回の総合教育会議の日程でございますが、パブリックコメントの実施後、結果報告がまとまり次第、開催させていただくこととなりますので、よろしく願いいたします。

本日は、どうもありがとうございました。